



エイチ・シー・ネットワークス株式会社

発行 No.2026011601

2026 年 1 月 16 日

エイチ・シー・ネットワークスが第78回済生会学会に初出展 ～ セキュアなネットワークと「Cisco x Splunk」で実現する 医療DXと生産性向上 ～

[エイチ・シー・ネットワークス株式会社](#)（本社：東京都台東区、代表取締役社長：田中宗、以下、エイチ・シー・ネットワークス）は、2026 年 2 月 14 日（土）～15 日（日）に開催される「第 78 回済生会学会」（大会長：三木恒治済生会滋賀県病院院長）に初出展し、2 月 15 日（日）には企業展示ならびにランチョンセミナー8 に協賛します。



本学会の大会テーマは「働かん方改革！？－医療生産性の効率化を求めて－」。当社は「医療生産性の効率化をセキュリティネットワークで実現する」をテーマに、済生会グループにおける法人統一ネットワーク基盤や、院内システム・医療機器・クラウドを安全につなぐゼロトラスト／可視化・自動化ソリューションをご紹介します。企業展示ブースでは、当社ネットワークソリューションに加え、Cisco 社のデータプラットフォーム「Splunk」を活用したログ可視化・統合監視の具体的な活用イメージもご紹介します。

医療情報部門におけるサイバー攻撃対策、ネットワーク運用負荷軽減、データ活用基盤の安定稼働に向けた具体的なアプローチをデモを交えてご提案します。

2 月 15 日（日）のランチョンセミナー8「データがつなぐ済生会様の未来 ～次世代情報統合プラットフォーム～」では、「Cisco x Splunk で実現する医療データ統合－現場負担を減らす“見える運用”の事例」として、ネットワークとログを一体的に可視化し、インシデント検知から対応までを効率化する事例を紹介し、医療 DX とセキュリティを両立するためのポイントを解説します。

当社は、本出展を通じて済生会グループ各病院における新規ネットワーク更改・セキュリティ強化・情報基盤再構築のご相談機会を広げるとともに、医療現場の働き方改革と医療生産性向上に貢献してまいります。

■展示会概要

・学 会 名 第 78 回済生会学会

<https://www.congre.co.jp/78saiseikai/>

・大会テーマ 働かん方改革！？－医療生産性の効率化を求めて－

・会 期 2026 年 2 月 14 日(土) ～ 2026 年 2 月 15 日(日)の 2 日間

2 月 14(木) (企業展示なし)

2 月 15(金) 8:00～16:00 (企業展示)

・当社テーマ 医療生産性の効率化をセキュリティネットワークで実現する

・大会長 三木恒治(済生会滋賀県病院院長)

・会 場 びわ湖大津プリンスホテル・滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール(滋賀県大津市)

びわ湖大津プリンスホテル

〒520-8520 滋賀県大津市におの浜 4-7-7

<https://www.princehotels.co.jp/otsu/>

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜 15-1

・展示ブース びわ湖大津プリンスホテル 3F

プリンスホール前ロビー ブース : 37

・入場料: 有料 (お申し込みは終了しています。詳細は下記 URL ご参照ください)

<https://www.congre.co.jp/78saiseikai/registration/index.html>

・学会事務局: 社会福祉法人恩賜財団 済生会滋賀県病院 済生会学会準備室

■出展ソリューション／製品情報: 医療機関のサイバーレジリエンスを強化する取り組み

・「Splunk」を活用して医療機関のログ可視化・統合監視の具体的な活用イメージ紹介

特徴: 電子カルテ、医療機器、ネットワーク機器など院内外に分散するログを「Splunk」で一元的に収集・可視化し、相関分析やアラートを通じてサイバー攻撃やシステム障害の兆候を早期に検知します。セキュリティ／運用状況をダッシュボードで“見える化”することで、限られた人員でも効率的な監視とインシデント対応を行い、医療情報システムの安定稼働と DX 推進を支援します。

詳細: https://www.splunk.com/ja_jp

・Cisco Secure Network Analytics と当社 Adapter 製品との連携遮断ソリューション

特徴: 異常検知時に Cisco Secure Network Analytics (SNA) から発せられる詳細な通信情報に基づき、当社 Adapter が不審な通信をリアルタイムで自動遮断します。システム運用者の介入前に脅威を封じ込め、被害の拡大を最小限に抑え、医療サービスの継続性を確保します。

詳細: https://www.hcnet.co.jp/solution/medicine/sna_adapter.html

■ランチョンセミナー8/第8会場(びわ湖大津プリンスホテル 2F 淡海10)

2月15日(日)11:30-12:30

データがつなぐ済生会様の未来 ～次世代情報統合プラットフォーム～

座長 齋藤 哲哉様 (福井県済生会病院 事務部長)

・演題1:法人統一プラットフォームによる全国病院のセキュリティ強化の取り組みと今後の展開

高橋 洋平様 (済生会本部 事業部 デジタル推進課 企画員)

・演題2:分散データの統合で経営を見える化—済生会グループにおけるデータ分析プラットフォームの挑戦

竹内 将様 (福井県済生会病院 事務部副部長)

・演題3:個別活用事例

本多 拓也様 (東京都済生会中央病院 事務次長代理)

・演題4: Cisco x Splunk で実現する医療データ統合—現場負担を減らす“見える運用”の事例

川上 正晴様 (シスコシステムズ合同会社 広域営業部 テリトリーアカウントマネージャー)

共催セミナー詳細 : <https://www.congre.co.jp/78saiseikai/seminar/index.html#seminar1>

■エイチ・シー・ネットワークス株式会社

エイチ・シー・ネットワークスは、統合 IT インフラベンダーとして、IT の可能性に挑戦し、未来を創る力を発揮します。40 年以上にわたり培ってきた技術力でサーバー、ネットワーク、セキュリティ、クラウド、仮想化、ワークスタイルイノベーション、運用サービスなどと、自社開発製品による独自価値を加え、SIer とメーカー両方の強みを融合した高品質・高信頼性ネットワークの統合 IT インフラ事業を通じて夢のある豊かで持続可能な社会を創造していきます。また、ウェルビーイング経営で成長と働きやすい環境づくりを推進し、社員一人ひとりが誇りを持って働ける職場を提供します。詳細は以下の URL からご覧いただけます。

<https://www.hcnet.co.jp/>

■本ニュースリリースに関するお問い合わせ

エイチ・シー・ネットワークス株式会社

第一営業本部 ビジネスサポート部 ビジネス推進グループ

〒111-0053

東京都台東区浅草橋 1-22-16 ヒューリック浅草橋ビル 5F

お問い合わせ URL: <https://www.hcnet.co.jp/inquiry/>

■登録商標

HCNET およびそのロゴは、エイチ・シー・ネットワークス株式会社の商標または登録商標です。

本ニュースリリースに記載されているその他の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。本ニュースリリース記載の情報(製品・サービスの内容、仕様、お問い合わせ先、URL など)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。